

1 日常の学習状況・課題について

- (1) 授業への取り組みはおおむね良好である。授業内容への理解度は、個人差がある。基本的な計算でつまずいたままになってしまっている生徒もいる。小テスト、再テスト、夏季補習教室を実施すると。そのような生徒も努力する姿勢が見られる。
- (2) 課題等の提出は期限内に提出することができない生徒がいる。
- (3) 生徒の授業アンケートからも、授業に集中している様子がわかる。
- (4) 継続的な学習の習慣を身に付けることを課題としている生徒がいる。

2 改善の計画

- (1) 学習面
 - ① 基礎的な学習内容の定着
 - ・ 毎回宿題を課し、授業内容の定着を図る。
 - ・ ワークを使って課題を与え、基礎から応用までの様々な問題に繰り返し取り組む。
 - ② 数学的な考え方を広げ、表現する力を高める
 - ・ ワークシートを用いて、考え方を図や言葉で表す課題を実施、互いに発表する活動に取り組む。
 - ③ 定着の確認のための小テストおよび再テストを実施する。
- (2) 指導面
 - ① 学力差のある生徒たちに、演習の時間を確保し、生徒同士が相談でき、教師に質問ができる場面を増やす。
 - ② 問題や考え方を正しく理解できるよう、板書内容や発問等の工夫をする。
 - ③ 生徒の関心・意欲を高めるため、教材・教具・指導方法の工夫をする。
 - ④ 効果的な場面で、グループ形式で学び合う学習を取り入れていく

3 プランの評価方法

- (1) 授業アンケートを行い、変容を見る。
- (2) 年度末に、観点別学習状況の評価を前年度と比較する。